

第10回

尾道市立大学日本文学科・尾道市立大学日本文学会共催

おのみち 文学三昧

おのみち文学三昧は、「文学の街」尾道で、文学の魅力を堪能する尾道市立大学日本文学科主催の催し物です。尾道市立大学日本文学会と公開講演会の2部構成で、第1部では学科所属の学生が日頃の研究成果を発表します。第2部は、今日の日本文壇においてユニークな表現で注目を集める作家、澤西祐典、福永信、円城塔の三氏が尾道と文学の関わりを探る公開シンポジウムとなります。

11:30~13:30

■ 尾道市立大学日本文学会大会 研究発表会

学生や日本文学科教員等で構成される尾道市立大学日本文学会の研究発表会。日本文学とその周辺領域の研究成果が発表されます。

14:00~17:00

■ 公開シンポジウム 澤西祐典氏、福永信氏、円城塔氏 「尾道を読む」 / 「尾道を書く」 / 公募作品総評

尾道が取り上げられた近現代の小説を読み解き、三氏が今回の尾道訪問にあたって書き下ろした小説について論じたのち、尾道をテーマとした公募作品の総評を行う三部構成のシンポジウムです。

■ 高橋新太郎文庫特別展示 「俗」展

■ 2018年度フィールドワーク報告

開催時間中、常時ロビーにて展示

2018.12.8 (土)

時間：11:30~17:00

定員：400名

場所：しまなみ交流館 2F 大ホール

〒722-0036 広島県尾道市東御所町 10-1
山陽自動車道・尾道IC から約25分 / 尾道駅から徒歩1分

※申込不要。駐車場はありません。



問 尾道市立大学芸術文化学部日本文学科 小畑 Tel: 0848-22-8311 Mail: kobatat@onomichi-u.ac.jp